

宗像市消費生活センター  
**転ばぬ杖**  
 ☎(33)5454



てばんじちゃん

**「何でも**

**買い取ります」の**

**目的は貴金属かも**

**訪問買い取りの**

**勧誘電話に注意!**

「訪問購入」（訪問買い取り）とは、古着などの不用品を買い取ると言って電話を掛け、訪問したときには貴金属などを要求し、安価で買い取る手口です。トラブルが多発したため2013年2月に法律で規制され、一時減少しましたが、最近、またこのトラブルの相談が目立っています。

**事例1**

電話に出るとすぐに「奥さんと代わってください」と言われた。代わったところ「各家庭に電話してありますが、不要な食器はないですか？ 1点



からでも買い取ります」と言われたとのこと。本当だろうか…

(60歳代・男性)

**事例2**

同居している高齢の母が、昼間電話を受け「不要な洋服や着物・帯などはないですか？ 高く買い取ります」と言われ承諾したとのこと。業者が来たときに立ち会おうと思おうが、どのような点に注意したらいいか

(50歳代・女性)

**事例3**

「不要な物があれば、ぬいぐるみ1つでも買い取ります」という電話が女性から掛かったので承諾した。買い取りには男性が行くと言ったので、「女性の方がいい」と伝えたら、「荷物があるので男性が行くことになった」と言われた。当日、玄関先に古着を積んで待っていたら、訪問時、古着には目もくれず「貴金属の買い取りが専門です。貴金属を出してくれたら古着も少し持つて行きます」と言われた。話が違い憤慨（ふんがい）している

(70歳代・女性)

**アドバイス**

**▽書面で確認、許可証の提示を**

法律では、訪問要請を受けていない飛び込み勧誘が禁止されました。買取業者は、契約時に法律で定められた書面（購入業者名、住所、電話番号、物品の種類、購入価格など）を消費者に交付するよう義務付けられました。もし訪問要請を承諾した場合は、業者が来訪したときに古物商許可証などの提示を求めるとともに、契約書面を確認するようにしましょう。

**▽クーリング・オフ制度の利用を**

契約書面を受領した日から8日以内であれば無条件で契約解除ができるクーリング・オフ制度が導入され、クーリング・オフ期間中は物品の引き渡しを拒むことができます。訪問された時に話が違うことに気が付いても、1人に対応すると業者の要望を断れない場合もあります。訪問要請の電話を受けるときは、慎重に検討してください。

慎重に



**第2・4土曜日電話相談**

市消費生活センターでは、月～金曜日の相談に加えて、第2・4土曜日に電話相談を実施しています。利用してください。

時間 8:30～17:00 ☎(33)5454

**伝言板**

**田中時彦主宰 絵手紙展**

日時 5月16日(火) 5月25日(日) 午前10時～午後5時  
 最終日は午後4時まで  
 場所 街道の駅赤馬館  
 内容 絵手紙の世界を楽しむ田中時彦さんの絵手紙教室作品展  
 入場料 無料  
 問い合わせ先 街道の駅赤馬館 ☎(35)4128

**ジュニア ヨット体験**

日時 6月4日(日) 午前10時～  
 場所 勝浦浜海洋スポーツセンター(福津市)  
 内容 子どもが小型ヨット(OP級ヨット)に乗り、親子でセーリングと海での安全を学ぶ  
 対象 小学3年生～中学3年生の子どもと保護者  
 定員 先着6組  
 参加料 1人500円(傷害保険料を含む)

**成年後見制度についての無料相談会**

日時 5月25日(木) 午前10時～午後3時  
 会場 大島コミセン  
 ●持参品 着替え、運動靴(ぬれても良いもの)、昼食  
 ●ヨット、救命胴衣は同クラブで用意  
 ●「親子で一緒にヨット教室」の入会など、詳細は問い合わせを  
 ●問い合わせ先 B&G津屋崎海洋クラブ(占部) ☎090(4583)6126

**宗像・福津・新宮地区 古賀・母親大会**

日時 6月11日(日) 午後1時～同4時  
 ●成年後見制度とは、認知症などで、物事を判断する能力が十分でない人の権利を守り、支援する援助者を指定する制度  
 ●事前申込不要  
 ●問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット(廣塚) ☎080(3963)0736

**新しいママ・パパレポーターが 市内の魅力を発信します!**

市の子育て・教育サイト「むむハグ。」では、ママ・パパレポーターが子育ての視点から、市内のさまざまな人・場所・物などを取材し、イベントレポートとして情報発信をしています。ママ・パパレポーターの岡田雅子さんは、平成27年から2年間、市内のイベントや地域の行事などを積極的に取材し、独自の視点で楽しい記事を書いてくれていましたが、本年度から3人の新しいママ・パパレポーターへバトンタッチしました。

**ママ・パパレポーター紹介**



宗像大好きな3人がレポートします!

●庄野朋子さん(写真右) 宗像市は子育てサポートが多く、子どもといろいろな体験ができる場所があるということも、もっと多くの人に知ってもらいたいです。  
 ●徳永万衣乃さん(写真中央) 宗像在住3年目です。自分の子どもがこれから育っていく宗像という地域のことをもっと知って、多くの人と共有していきたいです。

●中原美恵さん(写真左) 子どもがいろいろな体験をした時に、普段とは違った表情を発見することが楽しいです。この楽しさを1人でも多くの人に伝えたいです。

子育て世代の日常にむむっと役立つ「宗像ならでは」のレポートは、同サイト「むむハグ。」で見ることができます。市公式フェイスブックでも、ママ・パパレポーターの記事を紹介しています。ぜひ見てください。

【子育て・教育サイト「むむハグ。」】  
 市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/> →「むむハグ。」→「イベントレポート」  
 【市公式フェイスブック】  
 ▽FB <https://www.facebook.com/munakata.city/>  
 ▽QRコード(右記)

問い合わせ先  
 秘書政策課広報報道担当  
 ☎(36)1055

